

公 表 日

令和 4年 7月14日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	R 4 桜島火山砂防基本計画改訂検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 大隅河川国道事務所長 安藤 詳平 鹿児島県肝属郡肝付町新富1013-1
契約年月日	令和 4年 7月14日
契約業者名	(一財) 砂防・地すべり技術センター
契約業者の住所	東京都千代田区平河町2-7-5
契約金額	44,990,000円(税込み)
予定価格	45,155,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	鹿児島県肝属郡肝付町外
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 4年 7月15日
履行期間(至)	令和 5年 3月13日
備考	

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。

契約理由書

1. 業務件名 R 4 桜島火山砂防基本計画改訂検討業務
2. 履行場所 鹿児島県肝属郡肝付町外
3. 契約の相手方 住所：東京都千代田区平河町二丁目7番5号
会社名：一般財団法人砂防・地すべり技術センター
電話：03-5276-3271
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

- 1) 当該業務の目的

本業務は、現行の桜島火山砂防基本計画を「噴火対応火山砂防基本計画」に改訂するため、必要な検討を行うことを目的とする。検討にあたって対象とする河川は、現況の直轄河川に加え、桜島北部溪流（17溪流）を含めて検討するものとする。

- 2) 業務の内容

本業務は、①計画準備…1式、②資料収集整理…1式、③現地調査…1式、④降灰後土石流に対する施設配置計画の検討、⑤費用対効果の算出、⑥噴火対応火山砂防計画の基本対策計画（案）の策定、⑦緊急減災対策の見直し検討、⑧基本計画改訂委員会の運営補助、⑨報告書作成…1式を行うものである。

- 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低29社あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を21社が入手（ダウンロード）し、1社から参加表明書が提出され、1社が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち1社を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断された。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の業務理解度が高く優れていることかつ特定テーマの「噴火対応火山砂防基本計画を策定する上での留意点と工夫について」に対する技術提案における的確性について、優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

大隅河川国道事務所 調査第一課長